

## 来月の消費予報

9月の消費意欲指数は、夏休みの反動で前月より低下。  
旅行や外食など多くのカテゴリーで意欲が高まらず

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20～69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

※8月3-7日に調査(詳細はP5)

2023年9月の消費意欲指数は47.2点。前月比-3.4ptで低下、前年比-0.1ptで横ばいとなりました。

## 9月の消費意欲指数



【前月比】

【前年比】

-3.4 ポイント

-0.1 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(9月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

## カテゴリー別消費意向

【前月比】

【前年比】



★ UP：前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(9月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

## 9月のポイント

## Point1 夏休み、帰省シーズンの反動や物価高の影響で、消費意欲は前月より低下

例年9月は、夏休みや帰省シーズンのある8月に比べて消費意欲指数が低下する月です。今年も前月比-3.4pt低下しました。また、前年比では-0.1ptで横ばいとなっています。

消費意欲指数の理由(自由回答)をみると、前月と比べて消費にポジティブな回答(8月442件→9月302件)は減少し、ネガティブな回答(8月812件→9月880件)は増加しています。具体的にポジティブな回答では、「(夏休み・連休があるからなど)季節的な意欲向上(8月176件→9月65件)」や、「旅行の予定がある/行きたい(8月74件→9月35件)」が減少しています。ネガティブな回答では、「今月までに多く使った反動で節約(8月55件→9月91件)」が増加しました。また、前月やや落ち着きをみせていた「物価高・値上げ・円安(8月88件→9月116件)」は、再び増加しています。

前年と比べると、消費にポジティブな回答(22年9月302件→23年9月302件)は横ばい、ネガティブな回答(22年9月927件→23年9月880件)は減少しました。具体的にネガティブな回答では、「金銭的な理由で節約、我慢(22年9月181件→23年9月161件)」や、「今後の出費予定のために我慢(22年9月155件→23年9月135件)」が減っています。

新型コロナ5類移行後初の夏休みや帰省で、財布の紐が緩んでいたシーズンが過ぎたことと、ガソリンの価格急騰など物価高への懸念により、今年の9月の消費意欲は、例年同様控えめになることが予想されます。

## Point2 消費意向は、「旅行」「外食」を中心に多くのカテゴリーで前月比、前年比減

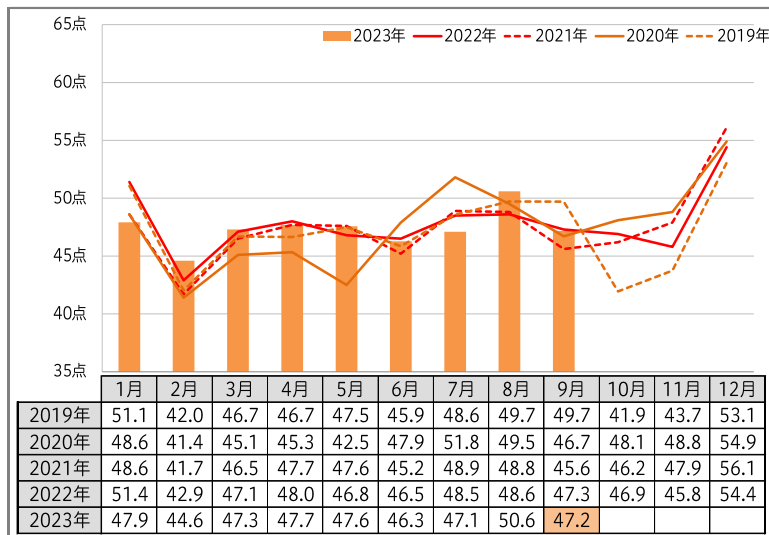
「特に買いたいモノ・利用したいサービスがある」人の割合は24.8%で、前月比では-6.5ptと大きく下がり、前年比でも-2.5ptと低下しました。16カテゴリー別の消費意向をみると、前月比、前年比ともに20件以上増加したカテゴリーはありません。一方、20件以上減少したカテゴリーは、前月比で「旅行」「外食」「レジャー」など14カテゴリー、前年比では「外食」「食品」「インテリア用品」など9カテゴリーです。なかでも「旅行」「外食」「レジャー」は前月比で80件以上減少と、特に大きく減少しています。夏休みシーズンで大きく盛り上がった前月から一転、外出関連カテゴリーを中心に、幅広いカテゴリーで消費意向が落ち着いていく月となりそうです。

## 消費意欲指数

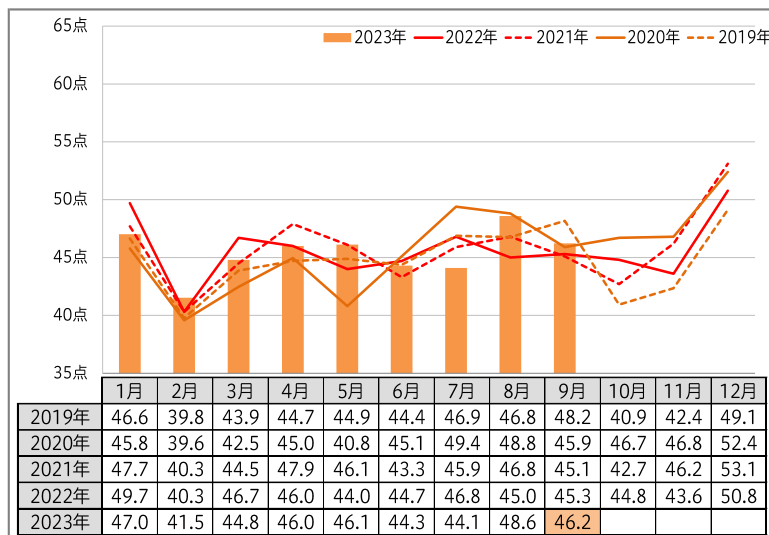
## ■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(9月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

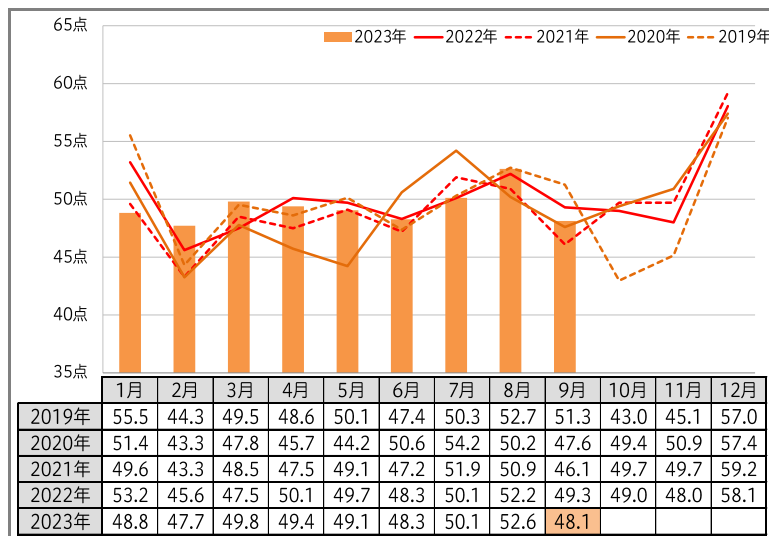
## 【全体】



## 【男性】



## 【女性】



消費意欲指数

■ 性別/年代別比較

(pt)

	(点)						23年9月比較	
	23年4月	23年5月	23年6月	23年7月	23年8月	23年9月	前月比	前年比
全体	47.7	47.6	46.3	47.1	50.6	47.2	-3.4	-0.1
男性	46.0	46.1	44.3	44.1	48.6	46.2	-2.4	+0.9
女性	49.4	49.1	48.3	50.1	52.6	48.1	-4.5	-1.2
20代	50.2	49.4	49.5	50.8	55.0	47.7	-7.3	-3.4
30代	48.6	52.2	45.6	48.9	51.6	49.8	-1.8	+3.3
40代	44.2	45.9	46.5	47.4	49.2	46.3	-2.9	-0.0
50代	45.3	44.3	43.3	43.3	47.3	45.6	-1.7	+1.2
60代	52.1	47.4	47.6	46.3	51.7	47.1	-4.6	-2.5

■ +3pt以上の増加  
■ -3pt以上の減少

■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【今月までに多く使った反動で節約】>

- ・8月は給料の割に出費が多いため9月は最小限に抑えたいから(10点・男性27歳・千葉県)
- ・お盆などで少し散財する可能性があるため、節約のため(30点・男性37歳・愛知県)
- ・8月に2回旅行に行くため、それ以降は出費を抑えたいから(10点・男性43歳・大阪府)
- ・特に必要な物が無い。お盆でお金を使う機会が増えるので節約志向(30点・男性51歳・岐阜県)
- ・7月に消費額が多かったため(20点・男性64歳・東京都)
- ・今月に大きな買い物をいくつかしてしまったので、来月以降は節約したいと考えているから(30点・女性28歳・兵庫県)
- ・夏休みにお金を使いすぎたから(40点・女性32歳・三重県)
- ・今年上半期で色々大きな買い物をしたので出費を抑えたいから(30点・女性47歳・東京都)
- ・7月、すごく消費したので(20点・女性58歳・大阪府)
- ・今年のお盆休みには出かける予定もあるし、物の値上がりなどもあり節約せざるを得ない(20点・女性62歳・愛知県)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【物価高・値上げ・円安】>

- ・ガソリン代を筆頭に物価も高くなっているため、消費意欲も抑制されると思うから(40点・男性26歳・愛知県)
- ・エアコンなど電気代が高くなるので、消費はなるべく抑えたい(20点・男性35歳・神奈川県)
- ・全てが値上がりしているのに給料は増えないから。買えるはずがない(20点・男性42歳・大阪府)
- ・物価上昇により値段に見合った商品が減ってきた(10点・男性57歳・東京都)
- ・光熱費をはじめ、食材などの大幅な値上げの最中、消費意欲は極限にない(0点・男性62歳・三重県)
- ・値段高騰により買いたいって思うことがかなり少なくなった(30点・女性31歳・三重県)
- ・食品などの値上げが多く、出費が増えているため、消費意欲が高まらない(40点・女性36歳・東京都)
- ・食品ほか、物が値上がりしている。支払いの時に、時々ぞっとすることがあり、気分が良くない。今後長い年月のことを思うと、お金を使いたくないと思う(20点・女性42歳・大阪府)
- ・物価が高くなっているため、チマチマと節約して乗り切ろうと思ってます(1点・女性59歳・大阪府)
- ・ガソリンなどの物価高で消費意欲はさらに失われると思うから(20点・女性64歳・埼玉県)

( )内点数:消費意欲指数

特に買いたいモノ・サービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(9月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2023年9月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	24.8	-6.5	-2.5
男性	22.9	-7.2	-2.5
女性	26.7	-5.9	-2.6

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(372人)

参考: 男性(173人)

参考: 女性(199人)

順位	カテゴリー	9月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	156	-65	-28
2	旅行	155	-105	-18
3	食品	154	-61	-35
4	外食	130	-95	-43
5	飲料	117	-60	-24
6	書籍・エンタメ	95	-41	-28
7	レジャー	94	-81	-18
8	化粧品	89	-36	-28
9	理美容	81	-37	-24
10	日用品	78	-36	-26
11	家電・AV	70	-32	-17
12	スマートフォン・携帯電話	53	-4	+6
13	パソコン・タブレット・周辺機器	52	-13	-4
14	装飾品	42	-31	-14
15	インテリア用品	39	-31	-30
16	車・バイク	28	-24	-13

順位	カテゴリー	9月(人数)	前月比	前年比
1	食品	64	-21	-17
1	旅行	64	-67	-22
3	ファッション	53	-26	-7
3	外食	53	-42	-21
5	飲料	52	-22	-13
6	書籍・エンタメ	47	-17	-6
7	家電・AV	43	-17	+1
8	レジャー	42	-42	-2
9	スマートフォン・携帯電話	39	+6	+10
10	パソコン・タブレット・周辺機器	37	-3	+3
11	車・バイク	24	-13	-6
12	理美容	23	-9	-3
13	日用品	22	-18	-3
14	装飾品	18	-9	±0
15	インテリア用品	16	-11	-5
16	化粧品	13	-8	-2

順位	カテゴリー	9月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	103	-39	-21
2	旅行	91	-38	+4
3	食品	90	-40	-18
4	外食	77	-53	-22
5	化粧品	76	-28	-26
6	飲料	65	-38	-11
7	理美容	58	-28	-21
8	日用品	56	-18	-23
9	レジャー	52	-39	-16
10	書籍・エンタメ	48	-24	-22
11	家電・AV	27	-15	-18
12	装飾品	24	-22	-14
13	インテリア用品	23	-20	-25
14	パソコン・タブレット・周辺機器	15	-10	-7
15	スマートフォン・携帯電話	14	-10	-4
16	車・バイク	4	-11	-7

<全体にのみ下記基準で色付け>

- 前月比/前年比で20人以上増加
- 前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

## 調査概要

### ■ 質問項目(質問文)

#### [消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(9月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

#### [特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(9月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

**調査概要** 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

**調査地域** ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

**調査対象者** 20～69歳の男女

**対象者割付** 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

**調査人数** 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	129	143	176	178	128	754
女性	127	137	174	176	132	746
合計	256	280	350	354	260	1,500

**調査方法** インターネット調査

**調査時期** 2023年8月3日(木)～7日(月) (2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)

**調査機関** 株式会社 H.M.マーケティングリサーチ

<備考>

・「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先 株式会社博報堂 広報室 山田 03-6441-6161 koho.mail@hakuodo.co.jp

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2023-09/>)からダウンロードしていただけます。